

東濃牧場だより



令和7年9月吉日



岩村牧区の草地整備工事が始まりました 「草地畜産基盤整備事業（東濃東部第二地区）」R7～R11

当牧場は開設から 50 年が経過し、育成という酪農経営の非採算部門を担うことで、県内酪農家の皆様の経営向上のお役に立てるよう業務を遂行して参りましたが、一方で牛舎施設及び機械の老朽化や草地の生産性の低下が課題となっています。

この度、国事業（草地畜産基盤整備事業）の採択を受け、「東濃東部第二地区」として R6 年度の計画策定を経て、今年度から牧場の再編整備工事が開始されました。

その第一弾として、岩村草地での整備工事が 8 月下旬から開始されており、草地の生産性を向上させ牧草生産量の回復により飼料代の軽減を図って参ります。また、年内には鍋山草地においても同様の工事開始が予定されております。

なお、今後 5 年間の事業期間の間に育成牛舎および堆肥舎の整備（新設）も予定されており、牧場機能を向上させることによって県内酪農家の皆様のニーズに対応して参ります。



令和 7 年度の乳用初妊牛について

今年度（4～8 月）の評価牛 1 5 0 頭の発育状況です。

・評価平均月齢 2 1 . 3 ヶ月、体高 1 4 1 . 8 cm、

胸囲 1 9 4 cm、体重（推定）5 5 0 kg

推奨発育値※（21 ヶ月齢）の体高 142cm、体重 548kg、
胸囲 196.9 と比較して、ほぼ同等の体格となっています。
バラツキの少ない牛の育成に努めて参ります。



※（一社）日本ホルスタイン登録協会

初妊牛譲渡の予定について

譲渡月	R7 年 9 月	10 月	11 月	1 2 月
譲渡予定頭数	27	36	43	30

上牧希望の牛がいる場合は、なるべく早くお知らせ願います。

（子牛の上牧については、牧場携帯電話 090-4166-2233 または 牧場電話 0573-56-2737にご連絡下さい。）

1. 乳用雌子牛の導入状況

年度別導入状況

年間目標頭数	R7年8月 420頭	R6年8月 380頭	R5年8月 450頭
子牛導入頭数	29頭	26頭	29頭
4月～ 累計頭数 対目標頭数比	153頭 36. 4%	146頭 38. 4%	161頭 35. 7%

8月購入(平均) : 87日齢 体重105kg 94, 106円

2. 初妊牛の譲渡状況

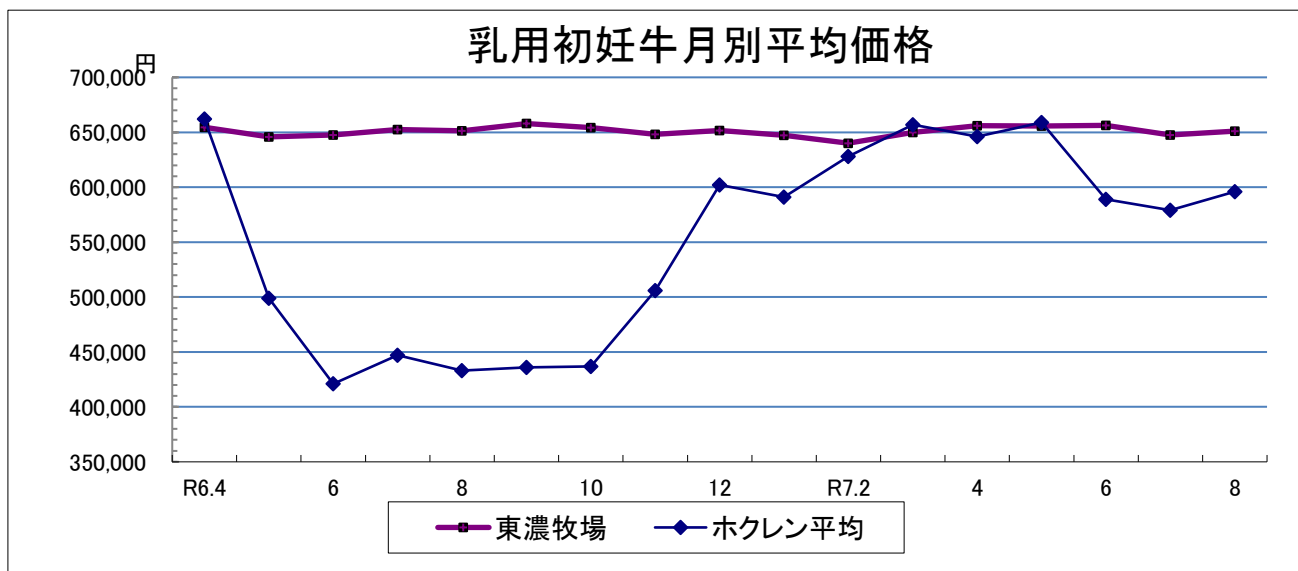
(1)年度別譲渡状況

年間目標頭数	R7年8月 390頭	R6年8月 415頭	R5年8月 480頭
譲渡頭数	40頭	34頭	33頭
4月～ 累計頭数 対目標頭数比	143頭 36. 6%	179頭 43. 1%	152頭 31. 6%

(2)譲渡価格の推移

8月の北海道市況について、ホクレンの平均価格は、596千円(前月比17千円高)となっています。

(東濃牧場の8月平均譲渡価格:650千円)



3. 初妊牛の発育状況

R7年8月評価牛の発育状況

	体重(kg)	体高(cm)
東濃牧場譲渡牛(R7年8月:21月齢)	546	141
標準発育値(21ヶ月齢)	548	142